



Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ

# 会報

THE ROTARY CLUB OF OBIHIRO WEST  
Weekly Report

<http://www.tokachi.co.jp/wrotary/>

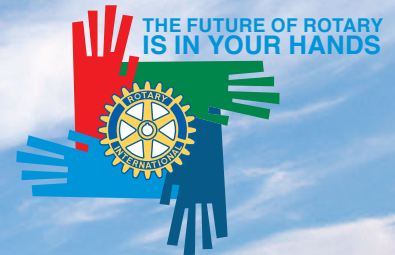


# 3

2010, March

第1850回例会

平成22年3月18日



ロータリーの未来は  
あなたの手に



プログラム【天ぷら油から見た世界】榊田龍一会員

会長	深澤 知博	広報副委員長	高田 晃一
副会長	田中 利昭	委員	日崎 清二
副会長	大友 広明	委員	横山 明美
幹事	山本 範之	委員	大須賀真太郎
会計	本田美喜男	委員	八代 信弘
S A A	北川 勝啓	委員	小谷 典之
広報委員長	堂山 啓太	委員	熊切 宏樹

**エコキャップの回収に  
協力して下さい**  
世界の子どもたちにワクチンを届けよう!

## ■会長報告

副会長 田中 利昭

皆さん、こんにちは。

深澤会長が所用のため欠席しておりますので、代わってご報告させていただきます。

今日は、のちほどRC財団への寄付に対しまして認証バッチを贈呈させていただきますが、財団について一言お話させていただきます。財団は皆さんの大変貴重な浄財をもとに教育的プログラム、人道的プログラム、そしてポリオプラスと、広範囲で多様なプログラム活動の極めて重要な財政的基盤となっております。31年前、フィリピンの児童にポリオの予防接種をするという3Hプログラムとして出発したRCのポリオプログラムは、地上からの根絶という夢を現実のものとしつつあります。

さて、いろいろな意見・考えがある中、ポリオの後、RCは次にどのような夢に向かうのでしょうか？水の保全でしょうか。保健と衛生。それとも、3月の月間でもあり貧困の根源と言われる識字率の向上でしょうか。いずれにしても一人では、またRCだけでは出来ないことを、世界の人と手を携えることによって人類の夢を叶えていくことができます。これもRCの大きな魅力ではないでしょうか。

最後に、今日までの皆さんの財団へのご協力に感謝申し上げ本日の報告とさせていただきます。



## たいまつ宣言

- 1.我々は 垣根のない交流を目指し 友情の輪を拡げる
- 1.我々は 他に依存することなく 自らを発する
- 1.我々は 常に変革をもって 行動する
- 1.我々は 自己の研鑽の為に 真の奉仕を実践する
- 1.我々は 生涯現役であり 活動に引退はない

### ■出席状況報告

月/日	3/4	3/11	3/18
例会	1848回	1849回	1850回
会員総数	68名	68名	68名
出席計算に 用いた会員数	59名	59名	59名
ホームクラブ出席	44名	42名	35名
メークアップ	9名	12名	17名
出席率	91.3%	93.1%	89.6%
月平均	91.3%		

### ■今月の主な行事

- 3月 4日 誕生・結婚祝
- 11日
- 18日
- 25日 夜間例会



点鐘  
開会宣言  
ロータリーソング(我等の生業)  
ビジター紹介  
(会食)  
会長報告  
会務報告

田中利昭副会長  
萱場誠一SAA  
萱場誠一SAA  
田中利昭副会長  
田中利昭副会長  
山本範之幹事

- ①帯広北RC・帯広東RC・音更RC合同夜間例会開催のお知らせ  
日 時 3月19日(金) 午後6時30分  
場 所 ホテル日航ノースランド帯広
- ②帯広南RC、3月22日(月)は祝日のため休会と致します。
- ③帯広東RC、3月23日(火)は休会と致します。
- ④帯広西RC、夜間例会開催のお知らせ  
日 時 3月25日(木) 午後6時30分  
場 所 北海道ホテル
- ⑤帯広RC、3月31日(水)は休会と致します。

ロータリー財団認証バッジ贈呈 (理事会)

ポールハリスフェロー

天野 清一会員 飯田 正行会員 高田 晃一会員  
内海 仁司会員 柳沢 一元会員 山田倫一郎会員

マルチプルポールハリスフェロー 1回目

岡田 武総会員 神田 龍一会員 酒井 忠之会員  
笹井 祐三会員 佐々木嘉晃会員 土肥 孝紀会員  
中山 廣雄会員 日崎 清二会員 尾藤 輝幸会員  
深澤 知博会員 古田 敦則会員 堀 修司会員  
山本 範之会員

2回目 井上 昭二会員 川田 章博会員  
小室 陸雄会員 斉藤 憲生会員  
斉藤 充雄会員 田中 利昭会員

3回目 河合 健一会員 細川 周作会員

6回目 大友 広明会員

7回目 柴田 和明会員

ニコニコ献金 親睦活動委員会 平田利器委員長

川上 哲平会員 誕生日ありがとうございます。  
神田 龍一会員 娘が15の春を泣かずにすみました。本日は居眠りクラブにならぬよう話をしたいと思いましたが眠たい方は遠慮無くどうぞ。  
佐々木嘉晃会員 3月15日に日本大学より歯学博士の学位を授与されました。6年間毎月東京の大学へ通い研究しました。研究テーマは「歯周病菌の免疫療法」です。  
北川 勝啓会員 娘が無事高校に合格することが出来ました。

プログラム 社会奉仕委員会 山本範之会員

## 天ぶら油から見た世界

神田龍一会員

キャッチフレーズ 帯広土木現業所長紺野氏

十勝毎日新聞

今年元旦号宣伝を意識→根本にあるのは業界への理解  
建設業者(土木)

目立たない、表に出ない、宣伝しない→美德  
良いものを作れば理解される→根本思想

採業のきっかけ

秩序が保たれていた→下請工事の減少を止めたい→生き残り策

何とか差別化→下請けとしての→元請けに工事点数加点  
平成20年洞爺湖サミット→発注者も興味を持つはず  
採業 平成19年6月6日  
平成20年4月18日→スーパーに収集ボックス設置  
帯広市の枠組み 図参照  
市民収集量 平成20年度 38,000kg  
平成21年度 52,000kg→1月末まで  
予想収集率 20% 京都を抜いて全国一  
清掃事業課納入 平成20年6月6日  
環境モデル都市指定 平成20年7月22日

本業への営業活動

各役所に施設見学→この活動の波及効果→市民に資源として認識  
視点→収集活動が一番の社会貢献であり原価負担も大きい

表彰と補助金 図参照

エコ授業

天ぶら油からローソク作りを教え、地球環境の問題、BDFの利用、建設業の本当の姿、行政が地球環境の変化を認識し計画作成



マスコミ

以上の件を通じてマスコミと接する機会が増えた。意識するのは業界のイメージアップであり建設業の本当の姿を報道してもらいたい

落札率

我々の積算単価は長年のデータ蓄積による定価  
メーカー希望価格、市民オンブズマン

談合 特命工事→会計法→入札→建設業は第2の消防署  
小沢事件

東京地検と談合メディアによる創作劇→裏側を調べての報道皆無  
福島県知事、村木厚子局長事件他→政治経済案件はネットで情報  
2000年以降政経事件はまともなものはない、建設業は許可業種→取消になったら廃業  
我々の少額献金でさえ注意検査→法と証拠ではなく法と自白

水は資源

吉永みち子もスポニチのコラムで  
コンクリートから人へではなく日本の水という大資源活用のための利水や貯水そして不足国への輸出で産業活性化  
故中川昭一氏も研究会を立ち上げ研究支援をしていた。

北海道が発信すべきこと

最大の食料生産基地であり環境貢献地域であることを官民あげて運動していくことが北海道の自立や活性化につながる

天ぶら油から見た世界

建設業は第2の消防署でありロータリー精神そのものである。

閉会宣言

点鐘

萱場誠一SAA

田中利昭副会長

お知らせ 3月はRI指定の「識字率向上月間」です。

理事会 ・3月のロータリーレートは、1ドル=90円です。

次週プログラム予定

3月25日(木) 夜間例会(長期計画特別委員会)

「私の携った長期プロジェクトの体験談」

小室 陸雄会員